

山口県熊毛郡熊毛町方言の副助詞

中川 健次郎

I はじめに

1. 調査対象地：山口県熊毛郡熊毛町は、中国山脈西端の秘境一国の特別天然記念物「なべづる」の飛来地一八代盆地を持つ周防山地と、周南丘陵地帯に位置する農山村地帯である。近世初頭より、毛利家一族の宍戸氏の旧山陽道沿いの所領であった。

しかし、瀬戸内沿岸の光市及び下松市の北部と、徳山市東部に接する郡内最北端の町でもあり、近年、周南工業地帯の後背地として、中・小企業進出著しく、第二次、第三次産業がさかんとなり、人口1万6千人余、5千世帯余と、総面積の割には、人口増加県下有数の町として進展し、ベッドタウン化は著しい。年平均気温は16度の内陸部らしく、交通は国道二本、県道四本の他、JR岩徳線も通り、山陽自動車道もあり、至便である。

2. 調査年月日：1997年11月20日(木)午後1時より約3時間

12月22日(月)午前10時より約2時間

3. 話者：竹中幹雄 明治45年3月20日生(85歳)
田中淳一 大正13年4月20日生(78歳)
新原信子 大正11年2月1日生(75歳)
白石扶桑子 昭和3年1月28日生(69歳)
竹中 清 大正10年9月14日生(76歳)《協力者》

4. 調査者・調査場所：中川 健次郎 竹中 清氏自宅応接室

5. 調査方法・調査時の様子：配布された所定の統一調査票をコピーし、三日前までに全員に配布し、口頭・談話で調査した。和やかな雰囲気で調査完了。不備な点と確かめは第二回目に行った。

6. 表記方法：回答順に①②の番号を付けた。全員使用は、そのままできるだけとり、性別・年代別の著しいものは、()で示した。話者の特別な説明は()。調査者の見解は〈 〉の記号を付した。アクセントは、高低二段階の傍線表記とした。

II 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A. 添加

1. 雨だけでなく風さえ吹いてきた。

① アメダケジャー ノーテ カゼマデ フイテキタノー。(男)/②アメダケデ
ノーテ カゼスラモ フイテキタノン。(男女)〈「マデ・スラモ」は多用し、「マ
デモ・サエモ」は少ない。〉

2. 今年は豊作で、米ばかりか、麦もよくとれた。

① コトシャー ホーサクデ コメダケジャー ノーテ ムギマデモ ヨートレ

タイ。／②コトシャー ホーサクデ コメバッカシジャー ノーテナ ムギモ ヨートレタイ。／③コトシャー ホーサクデ コメバッカリカ ムギモ ヨートレタノン。(文末に親しみを込めて、「ノンタ・ネータ・ノータ」等をよく付ける。男は「トレタデヨ」を多用する。)

B. 予想外の事実

3. 小学生でさえ、簡単にワープロを使っている。

①ショーガクセーデモ カンタンニ ワープロ ツコーチョル。(多用)／②ショーガクセーマデモガ カンタンニ ワープロー ツコーチョル。〈「チョル」は多用し、「サエ」は少数。〉

4.(宝くじが)当たると思っていなかっただけに嬉しい。

①アタルター オモーチョランケー ウレシカッタ。／②アタルター オモーチャー オランカッタノニ ウレシューテノー。(男)／③アタルター オモーチョランカッタケン ウレシーワイ。(男)〈「ケー」と現在表現は多用され、特に、この予測に反しての良い結果を交わす言葉は、早口で大きい声で言う。〉

C. 条件

5. 暇さえあれば釣りに行っている。

○ヒマサエアリヤー ツリー イッチョル。(老・中・幼年・男・女をとわず、盛んに使用されている。)

D. 例示

6. まあお茶でも飲んでください。

①マー オチャジャガ ノミハンノ。(男)／②マー オチャナリト ノンデクレハンセ。(女が主)／③マー オチャデモ ノミンサイ。(男女ともに山陽道筋の来客に対して使う。)／④マー オチャナリト ノンデクレハンセー。〈親しい同一地区の老人同士が交わす言葉。〉

7. みやげにはこのまんじゅうなどどうかな。

○ミヤゲニヤー コノマンジュージャー ドーカノー。〈男女ともに使うが、「ドネーカナ。」と、女はときに使う。〉〈単なる例示ではなく、列挙したときか、選択してよい意の「ナンド・ナンカ」は聞けない。〉

8. 思わず跳びあがるほど嬉しかった。

○オモワズ トビアガルグライ ウレシカッタ。(「ホドニ」は少なく、「グライ、グライニ」を多用する。)

9. まさかあなたにまで話が行くとは思わなかった。

○マサカ アンタニマデ ハナシガ イコーター オモーチョラダッタ。(「マデモ」表現は少ない。)

10. なぐるやら蹴るやらの乱暴を働いた。

○ブッタリ ケッタリシテ アバレタ。〈並立助詞としてとらえ、「一ヤラーヤラ」よりは、「一タリータリ」が多い。〉

11. 私になり相談してくれれば良かったのに。

○ワタシラーニ ソーダンシテクレリヤー エカッタニ。(他に、男は「ワシーナリニ」、女は「ウチラニ」を使う。)

12.野菜なんていいくらでもできる。

①ナッパナンカ ナンボーデモ デケルイノ。／②ナッパナンド ナンボーデモ デキヨーッタ。(話者はすべて「ナッパ」と言い、農業従事者のため、過去表現が強い。)

一对の語の例示

13.しようゆだってみそだって作っていたんだ。

①ショーユデモ ミソデモ ツクッチョリマシタ。(上品な女)／②ショーユヤラ ミソヤラ ツクッチョッタンヨ。(女)／③ショーユヤラ ミソヤラデモ ツクッチョッタド。(男女とも老人が多用し、「ダッテ」は若者がときに使う。)

択一

14.私なり弟なりがお手伝いに行きます。

①ワシナリ オトートガ テゴイ イクイノ。／②ウチカ オトートガ テゴーシニ イキマスイノ。「ナリ」の並列はせず、初めのみ使い、「ナリ」よりも「カ」を多用する。)

例外でない

15.村長とてそうするより仕方なかつたんだろう。

①ソンチョーサンチューテモ ソネースルシカー ナカッタノン。(男・女)／②ソンチョーデモ ソーヤルシキャー ショーガナカッタンジャロー。「トテ」は、まず聞いたことがない。)

列举

16.春らしくなって梅も桜も一度に咲いた。

①ハルラシューナッテ ウメヤラ サクラヤラガ イッペンニ サイタ。／②ハルラシューナッテ ウメヤラ サクラガ イッペンニ サイタ。／③ハルラシューナッテ ウメヤ サクラマデ イッペンニ サイタ。「一やラーヤラ、マデ、マデモ」が、多用されている。)

同類の暗示

17.テレビもそろそろ買い換えよう。

○テレビヤラ ポツポツ カイカエンニヤー。「イケン」「モ」は、若年層では多用。)

やわらげ

18.まあお茶でも飲んでください。

①マー オチャジャガ ノミンサイ。(男)／②マー オチャナリト ノンデツカサンセ。(女)。「デモ」は、使わず、「ナリト」を多用し、「一ナリトカンナリト」も、「デモ」よりは、和らげて用いる。)

E 包括

19.盆には子や孫などが帰ってくる。

①ボンニヤー コヤラマゴラガ モドッテクル。／②ボンニヤー コヤ マゴラ
ーガ モドッテクルデヨ。〈「ナド」は、まず聞かず、「ヤラ、ラ」をよく聞き、話
すという。〉

F 提題

20.ゲートボールだってできるよ。

①ゲートボールジャッテモ ヤレルド。(男女ともに多用。)／②ゲートボールデモ
ヤレマスイナ。(「ダッテ」は使わず、②は女が少し使う。)

話題にあげる

21.なんだい、いいことって。

①ナンカエ エーコトチューノ。／②ナンカ エーコトッチューノワ。(「ダイ」は
若者はよく使うが、中年以上はまず使わない。)

極端なものの提示

22.そんなこと子どもにでもできるよ。

①ソントノコト コドモデモ ヤレルヨ。／②ソンナコター コドモニモ ヤレル
ド。(①②ともに、中年層以上が男女ともに使う。)

23.食べることぐらい何とかしたい。

○クーグライワ ドーカ シタイ。〈「ドーニカ」も時に使う。〉

24.名前すらろくに覚えていない。

○ナマエデサエ ロクスッポ オボエチョラン。〈「スラ」は使わず、「サエ、サエモ」
の使用が大。〉

25.弁当代に千円もかかった。

①ベントーダイデモ センエン イッタ。／②ベントーダイニマデ センエン イ
ッタ。〈「モ」は聞くことは、まずない。〉

軽いものをあげる

26.これさえあればもう大丈夫だ。

○コレガアリヤー マー セワーナー。(「サエ」は、ほとんど使わない。)

(2)分量・程度・基準などをあらわすもの

G 分量・程度

27.旅行で三日ほど家をあけた。

①ヨソニイッテ ミッカバッカリ ルスーショッタ。／②ヨソイイッテ ミッカ
バカリ イヨーアケタ。(「ホド」は中年以下で、老年は「バカリ、バッカリ」た
まに「バッカシ」とも。)

28.茶碗に半分くらいください。

①チャワンニ ハンブンホド ツカーサンセ。(女性が改まって。)／②チャワンニ
ハンブングライ オクレ。〈「クレハンセ、クセサンセ、クレハンヘー」などは、
男がときに応じて使い分ける。〉

29.子どもにでもわかるくらいのやさしい本だ。

①コドモンデモ ワカルクライノ ミヤスイ ホンジャ。／②コドモマデモガ ワ

カルグライノ ミヤスイ ホンデヨ。

30.一週間ばかり留守にするので頼むよ。

①イッシューカンバッカシ ルスイスルケー タノミマスデー。(女が隣人にお願いする場合に、よく使う。ただし、男は、「イッシューカンホド」とか、「タノムデ、タノムデヨ」と言い、「ウチョーアケルケー、ケーナー、ケーノー」などとも言う。)

H 基準

31.今年の寒さは去年ほどではない。

①コトシャー キヨネンホド サムーナイノンタ。(女が主に使うが、男は「キヨネンター コトシャー サブーナーノー」とも言い、程度の比較を表す。)

I 理由

32.ちょっと油断したばかりにとんでもないことになった。

○チート ノークレタバッカリニ コネーナコトニ ナッタ。(老中年層の男女ともに使う。)

J 「それにふさわしく」

33.苦労しただけあって人間ができている。

①シンボーシタダケニ ニングンガ ヨーデキチヨル。(盛んに男女ともに使う。)／②シンボーシサータダケニ ニングンガ ヨーデキサーテ。(女が上品に誉めて言う。)

形式名詞的用法

34.毎日孫の守りやなんかで忙しい。

①マイヒニ マゴノモリヤラ ナンヤラデ イソガシー。／②マイヒ マゴノモリヤラ ナンヤラカヤラデ イソガシー。(「ナンカ」はまず使わず、「ナンド」は割に使う。)

「それこそ」

35.それこそバケツをひっくりかえしたような大雨だ。

○ソリヤー ナニーイヤ バケツー ヒックリカエシタヨーナ オーアメジヤ。(男女ともに多用。「ソレコソ」は、まず聞くことはない。)

「ばかりか」

36.父ばかりか母もスポーツ好きだ。

①オヤジバッカシジャノーテ オフクロマデモ スキジャ。スポーツガ。／②オトーバッカリカ オカーモ スポーツズキダ。〈「バカリ」は稀に使われる。〉

K 今にも行われる

37.もう食べるばかりにしてある。

①ハー タベルバッカリニ シチャル。／②ハー タベルバッカシニ シチャーラル。(①②ともに性別・年齢に関係なし。)

動作の完了直後

38.今、仕事から帰ったばかりだ。

①イマ シゴトカラ モドッタバッカシダ。／②イマ シゴトカラ モドッタバッ

カリダ。

基準

39.駅までもうちょっとだ。

- ①エキヤー スグジャイ。(男女ともに)／②エキヤー スグデヨ。(男)／③エキヤーモーチョットジャ。(男)(「マデ、マデワ」は改まったとき、「エキマデワ ハースグデアリマスイノ。」は上品。)

L 等量の反復

40.一人ずつ呼んで話をした。

- ヒトリワテ ヨーデ ハナショーシタ。

M 等量の配分

41.一人に二個ずつみかんをやる。

- ヒトリニ フタツワテ ミカンオヤル。(「ズツ」を聞くことはほとんどない。)

(3)限定・限界などをあらわすもの

N 限定

42.酒はたまにしか飲まない。

- ①サキヤー タマニシキヤー ノマン。／②サキヤー タマニヤー ノムダケサ。

43.今朝は寝坊してパンだけ食べてきた。

- ①ケサー ネボーシテ パンダキヨー クーテ キタ。／②ケサワ ネボーシタンデ パンダケ クローク キタ。

44.そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。

- ①ソネー ベンキヨーバッカリ シチョルト カラダニ ワルイデヨ。／②ソネイニ ベンキヨーバッカシ シチョルト カラダニ ワルイドナ。(老人)

45.うちの田が残っているきりで、よそは全部終わった。《田植のこと》

- ①ウチノタガ ノコッチョルダケデ ヨソニヤーミナ スンジョル。／②ウチノタガ ノコッチョルッキリデ ヨサーミナ スンジョル。

O 強調

46.もうこれだけしかないよ。

- ①ハー コレシキヤー ナー。／②ハー コレダケシキヤー ナーデ。／③ハー コレシキヤー ナインヨ。(女)

47.今年こそいい年にしたい。

- ①コトシコサー エートシー シタイ。／②コトシャーナー エートシー スルデ。

P 限界

48.これだけ言っても分からぬのか。

- ①コレダケ ユーテモ ワカラシノカ。／②コレホド ユーテモ ワカラシノカ。
(①②ともに年齢・性別の差なく、よく使う。)

49.二千円くらいまでなら何とかなる。

- ①ニセンエングライジャッタラ ドネーカ ナル。／②ニセンエングライナラ ドニカナル。(「マデ」はほとんど使わない。)

(4)陳述的なもの

Q 「一ぱーだけ」

50.肥料をやればやるだけ良く育つ。

- ①コヤシオ ヤリヤーヤルホド ヨーデキル。／②コヤショ一 ャッタラヤッタダ
ケ ヨーデケル。

「仮定形・ば・こそ」

51.心配すればこそ言うんだ。

- ①キズカヤコソ ユーンダ。／②シンパイスリヤーコソ ユーンド。／③シンパイ
シテネ ソレデ ユーンヨ。(「一バコソ」は使わない。)

「こそ・仮定形」

52.彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。

- アイツアー モンクバッカリユーテ ヒトノ ユーコター キキャーセン。

53.「でこそあれ」《コサレなども》という言い方はありますか。

言わない。

「未然形・ば・こそ」

54.押しても引いても動かばこそ。

- オシテモ ヒッパッテモ イゴキヤーセン。

「一こそ」

55.失礼なことを言わないでこそ。

該当する言い方はない。

「一こそーが」

56.今でこそ家から出ないが、昔はよく出歩いていた。

- ①イマジャーコソ イエカラ デンガ ムカシャー ヨー デアルイチョッタ。／
②イマー ウチヨー デルコター センガ ムカシャー ヨー デチョッタ。

「一ぱーほど」

57.働けば働くほどもうかる。

- ①イゴケバ イゴクホド モーカル。／②ハタラキヤー ハタラクダケ モーカル。

R 打消しとの呼応

58.村長に聞くまでもないことだ。

- ①ソンチョーニ キカーデモ エー。／②ソンチョーニ キカーデモ ワカッチョ
ル。／③ソンチョーサンニ キクホドデモ ナー。

否定との呼応(それさえもない)

59.朝から忙しくて昼飯も食えない。

- ①アサカラ イソガシューテ ヒルメシモ クーチョラン。(男)／②アサカラ イソ
ガシューテ ヒルメシモ タベチョラン。(男女)

否定的取り上げ

60.こんなものなどいくらでもあるよ。

- ①コネーナモナー ナンボーデモ アルイヤ。(男)／②コネーナモノナンカ ナンボ

デモ アルンヨ。(男女)

全面否定

61.誰だってそんなことを言われたら怒るよ。

①ダレデモ ソネーナ コト一 イワレリヤー ハラータテルイネ。(女)／②ダレデモ ソネーナ コト一 イワレチャ一 オコルド。(男)(「ダッテ」は若年層が使うことがある。)

S 次の動作が不可能

62.10年前に故郷を離れたきりね一度も帰っていない。

① ジューネンマエ クニョーデタマンマ イッペンモ カエッテコン。／②ジュー
ネンニモナルガ ココ一 デタッキリ イッペンモ モドッショラン。

(5)モダリティー的なもの

T 不確かな気持ち

63.いつのまにやら眠ってしまった。

①イツノマンヤラ ネチョッタ。／②イツノマニカ ネテシモータ。

64.何のことか分からない。

①ナンノコトヤラ ワカリヤーヘン。(男女ともに)／②ナンチューコトカ ワカリヤ
ーセン。(男)

推定

65.後で遊びに行くかもしれない。

①アトカラ アソビー イクカモ シレン。(男女ともに)／②アトカラノ アソビー
イクヤラ シレンド。(男)

どちらか分からない

66.来るのやら来ないのやらよく分からぬ。

①クルンヤラ コンヤラ ヨー ワカラン。／②クルカ コンノカワ ヨーワカラ
ン。

はつきり言わない

67.どこやらへ引っ越したそうだ。

①ドッカエ ヒッコシタソーナ。(男女ともに)／②ドコエヤラ ヒッコシタソーナ。
／③ドコカエ ヒッコシタンジャローデ。／④ドコカニ ヒッコシタ ソーデア
リマス。

U 非難

68.お父さんたら今日も遅いのね。

①オトーサンッタラ キヨーモ オソインジャロー。(男女ともに)／②オトーサンチ
ュータラ キヨーモ オソインジャノー。(男)

69.お父さんてば、子どものようなことを言って。

①オトーサンッチャータラ コドモノヨーナコト一 ューチョッテ。／②オトーサ
ンッタラ コドモノヨーナコト一 イーサレテ。

III まとめ

対象地の熊毛町は、典型的な山村であり、過疎の町であり、地ことばが強く残り、他との流通はあるまいと思ったが、誤りであった。本調査の副助詞は、ほとんど利用されており、理解された。

しかし、絶対に使用しないばかりもある。添加の「サエ」、予想外の「ダケニ」、例示の「ナド」、一対の語の例示「ナンテ「ダッテ」、例外でない「トテ」などなど。

副助詞は、語句を受けてある意味を添え、用言の意義を修飾限定するを主な機能とするというが、通時的・共時的に実に複雑微妙である。係助詞の「は・ぞ・も・こそ」などの用法は、必ずしも一定していない。まさに膠着語といわれる日本語の特質を作る。

話者は語る。「コグーナ イーマワシデ カカワリヤ オモイガ ヨーワカルイノ。ホンマニ。」と楽しんでいた。

(なかがわ けんじろう 萩女子短期大学)